

▼アイオビジンUD点眼液 〔外〕

- 【重要度】 【一般製剤名】 アプラクロニジン塩酸塩 Apraclonidine Hydrochloride 【分類】 レーザー術後眼圧上昇防止剤〔 α 2-受容体アゴニスト〕
- 【単位】 ▼1% 0.1mL UD
- 【常用量】 レーザー照射1時間前、及び照射直後に術眼に1滴ずつ点眼
- 【用法】 UD
- 【透析患者への投与方法】
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】
- 【特徴】
- 【主な副作用・毒性】
- 【安全性に関する情報】 ピロカルピンの前に使用すると散瞳して危険（5）
- 【F】
- 【tmax】
- 【代謝】
- 【排泄】
- 【t1/2】
- 【蛋白結合率】
- 【Vd】
- 【MW】 281.57 〔塩酸塩〕
- 【透析性】
- 【OW 係数】
- 【肝障害患者への投与方法】
- 【小児 CKD 患者における報告】
- 【妊婦・授乳婦への投薬】
- 【主な臨床報告】
- 【更新日】 20230410

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。